

2022年12月6日

NTT都市開発株式会社
UDホスピタリティマネジメント株式会社

横浜日本大通りプロジェクト ホテル名称を「シタディーンハーバーフロント横浜」に決定

2023年6月14日(水)開業 12月20日(火)より7月以降の宿泊予約を受付開始

NTT都市開発株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 辻上 広志)と、そのグループ企業でホテル経営会社であるUDホスピタリティマネジメント株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 佐山 義幸)は、神奈川県横浜市中区で開発を進めている「横浜日本大通りプロジェクト」内のホテルについて、「シタディーンハーバーフロント横浜」に名称を決定し、開業日を2023年6月14日(水)とすることをお知らせいたします。また、2022年12月20日(火)より2023年7月1日以降の宿泊予約の受付を開始いたします。

(ホテル公式サイト:<https://www.discoverasr.com/ja/citadines/japan/citadines-harbour-front-yokohama>)



外観パース

citadines
Harbour Front Yokohama



ホテルロゴ/7階テラス

本プロジェクトは、地下鉄みなとみらい線「日本大通り」駅至近に位置し、ホテルと商業テナントを有する施設です。神奈川県庁をはじめとする官公庁や横浜スタジアム、山下公園、横浜中華街など人気の観光名所も徒歩圏内にあり、ビジネス・観光の拠点として利便性に富んでいます。また、本計画に合わせ、地下鉄みなとみらい線の出入口を本敷地内に新設することにより、大さん橋や山下公園方面へのアクセスを向上させます。

かつてこの地には横浜電話交換局があり、1890年に横浜と東京間において日本で初めて電話交換業務が開始されたことから、「電話交換創始の地」として知られております。NTTグループとしても歴史的にゆかりのあるこの地において、本プロジェクトを通じ、新たに人と人との繋がりを創出してまいります。

本プロジェクトは、「都市と自然が融合し、和と洋の歴史的文化が交わる街」での『活動と休息』をコンセプトとし、ゲストのさまざまな活動の拠点となるホテルをめざしています。一部客室からは横浜ベイブリッジ、大さん橋などのハーバービューや、晴れた日には富士山の眺望を楽しむことができ、24㎡～93㎡/室の客室でゆったりとお過ごしいただけます。1泊からのご利用に適したスタジオタイプの客室のほか、全242室に電子レンジ、約半数の客室にはキッチンや洗濯乾燥機を備え、短期・長期滞在ともに、快適にお過ごしいただけます。2つの会議室、機能的なフィットネスジム、屋外テラスにアクセスできるラウンジを建物中間層に設け、さまざまな場面に応じて、アクティブで開放的な滞在が可能です。

ホテルデザインは、港町ならではの海に近い環境を意識し、客室の壁面をはじめ、館内のいたるところに横浜を感じさせるアートを配置するほか、ホテル共用部の壁面には、横浜らしさを感じるレンガ積みの雰囲気を採用し、この場所ならではの空間を実現しています。



客室(ツイン)27㎡

船をモチーフにしたアートが印象的な客室は、シンプルながら実用的な機能を設け、レジャーのみならず、ビジネス利用にも最適です。



ラウンジ

7階に位置するゲストラウンジは屋外テラスに面し、明るく開放的です。キッチンやコーヒーマシンを設け、ゆったりとした時間をお過ごしいただけるほか、イベント利用も可能で、人が集い交流を生み出す空間です。



ロビー

港町らしさを感じるレンガ積みの雰囲気や、開放感のある6mの高天井空間に、暖炉やテレビ、ソファを設け、待ち合わせ、歓談などに適した寛ぎの空間がゲストをお迎えします。



新設する地下鉄接続口

みなとみらい線「日本大通り」駅から、雨天時にも濡れることなく本建物へアクセスが可能です。また、大さん橋や山下公園方面へのアクセスを向上させます。

(イメージは地下鉄接続通路から接続口を臨む)

※画像提供: 大成建設株式会社

※イメージはすべて計画段階のものであり、今後変更の可能性があります。

シタディーンブランド・アスコット社について

■Citadines(シタディーン)について

FOR THE LOVE OF CITIES – シタディーンは、あなたを都市へ、都市をあなたへお連れします。アスコットがグローバルに展開するサービスアパートメントブランド「シタディーン」。フランス語で“都市生活者”を意味し、世界中で 180 施設以上を展開。レジャー、ビジネス両方のお客さまをターゲットに、自由で機能的、そして利便性の高い快適な滞在をご提供しています。日本では、東京・新宿に 2 施設、京都・五条、大阪・なんばで展開。「シタディーンハーバーフロント横浜」を合わせると計 5 施設となります。

citadines

■アスコット社(The Ascott Limited)概要

アスコット社(本社:シンガポール、最高経営責任者 ケビン・ゴー)は、宿泊施設のオーナー兼オペレーターとして業界をリードする企業のひとつです。現在、40 カ国 200 都市で 92,000 室以上を運営し、計画・開発中を含めると計 900 施設・約 15.5 万室におよびます。1984 年に「アスコット シンガポール」をオープンしたことで、アジアにおける国際レベルのサービスアパートメントの先駆けとなり、現在は「アスコット」を含む計 14 ブランドに拡充、30 年以上の業界実績と受賞歴を誇ります。日本では 2002 年に株式会社アスコットジャパンとして事業を開始し、現在は「アスコット」「シタディーン」「lyf(ライフ)」「オークウッド」「サマセット」の計 5 ブランド 21 施設を東京、神奈川、京都、大阪、福岡で展開中。



なお、NTT 都市開発株式会社は、2018 年 1 月にアスコット社と事業提携契約を締結しており、サービスアパートメント開発における事業協力を行っております。

ホテル経営会社について

■UD ホスピタリティマネジメント株式会社

ホテル経営を行う NTT 都市開発株式会社のグループ企業です。2018 年 4 月設立以降、国内において複数ホテルの経営を行っています。福岡県福岡市で、NTT都市開発株式会社が開発所有する「レソラ今泉テラス」において、日本初進出となる「lyf(ライフ)」ブランド「lyf Tenjin Fukuoka(ライフ天神福岡)」を運営しており、アスコット社をパートナーとするホテルは、本件で2件目となります。

UDホスピタリティマネジメント株式会社が経営するホテル一覧

ホテル名称	所在地	開業
ザ・ホテル青龍 京都清水	京都府京都市	2020 年 3 月
エースホテル京都	京都府京都市	2020 年 6 月
lyf Tenjin Fukuoka	福岡県福岡市	2021 年 6 月
voco 大阪セントラル	大阪府大阪市	2023 年夏(予定)
ハイアット セントリック 札幌	北海道札幌市	2024 年春(予定)
パティーナ大阪	大阪府大阪市	2025 年春(予定)
カペラ京都	京都府京都市	2025 年夏(予定)

■計画概要

所在地	神奈川県横浜市中区日本大通 5 番 2
敷地面積	1,593.17 m ²
延床面積	約 13,800 m ²
構造形式	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造
規模	地上 17 階、地下 2 階
建物高さ	約 60m
用途	ホテル(242 室)・店舗(2 区画)(予定)
付帯施設	会議室、ジム、ラウンジ、コインランドリー
駐車場	52 台
着工	2020 年 3 月
竣工	2023 年 3 月(予定)
開業	2023 年 6 月 14 日(予定)
事業主	NTT都市開発株式会社
ホテル経営	UD ホスピタリティマネジメント株式会社 (NTT 都市開発株式会社グループ企業)
ホテル運営	The Ascott Limited
設計・施工	大成建設株式会社
ホテル内装 デザイン監修	株式会社日建スペースデザイン

2023年6月14日の開業日から、2023年6月30日までの宿泊予約については、後日ご案内いたします。

■位置図



※NTT横浜ビル

NTT東日本が所有するNTT横浜ビルにおいて、当社にて建替計画を検討中。
2029年竣工予定。横浜市教育センター、オフィス、商業テナントが入居する複合施設。

【 本件お問い合わせ先 】

NTT都市開発株式会社 広報室 鈴島、小張 TEL:03-6811-6241

【「シタディーンハーバーフロント横浜」宿泊等に関するお問い合わせ先 】

TEL: 0120-914-886(フリーダイヤル)または 03-6757-0760 Mail: enquiry.yokohama@the-ascott.com